



## いきいき健康術 第155回

町立病院・診療所の医師や専門職員が  
健康情報をお届けします。

### 『地域連携室をご存じですか』

あさだ さとみ  
麻田 里美 精神保健福祉士  
国保京丹波町病院 地域連携室



皆さん、当院の「地域連携室」をご存じですか？

「聞いたことあるような…ないような…」「初めて聞いたなあ。」

そういう方がほとんどかもしれませんね。それもそのはず。地域連携室は平成24年に設置された当院の一部門ですが、皆さんとは入院や転院を通じて初めて関わりを持たせていただくことがほとんどだからです。

病院の中での役割は、「コーディネーション」です。患者さまの希望に沿って、院内の医療チームはもとより、地域の病院や介護施設、そして行政機関などと連携し調整する、つまり“地域医療の連携”をコーディネートする部門なのです。

## 主な業務内容

### 紹介先病院の受診支援

より高度な医療が受けられる病院、専門科のある病院へ行くことになった場合、その病院の受診予約を取るなど、スムーズに受診できるよう調整をしています。

### 退院などの支援・調整

患者さまの要望に応じて、退院の支援や調整を行っています。退院後の療養生活をする上で問題を解決するため、患者さまやご家族と面談し、医師や看護師などと一緒に解決策を考えます。また、担当の介護支援専門員（ケアマネジャー）と情報の共有を行ったり、退院前のカンファレンスを開催したりしています。

他の病院への転院や介護施設へ入所される場合には、ご家族の希望の病院や施設の情報を提供し、スムーズな転院、入所ができるよう調整しています。

### 介護相談

介護保険などに関する相談を受けて行政の保健・福祉部門に繋げたり、ケアマネジャーや関係機関担当者などからの相談を受けたりと、相互の連絡窓口になっています。

以前は、こういったことを患者さまやご家族が自らしなければいけない部分が多く、安心して療養したい皆さまには少なからず負担があったことと思います。その負担を少しでも軽減できるよう、2人の看護師と精神保健福祉士がそれぞれの専門性を生かしてサポートしています。

地域連携室は少子高齢化の進むこの町で地域包括ケアシステムの一翼を担うために運営しています。何かあれば、お気軽に相談してください。